

1 .柏井小セーフティウォッチャー (平成21年8月22日改訂)

近年児童に対する不審者や犯罪が多く、また運転手の不注意による児童の交通事故も増えております。千葉市教育委員会では児童生徒の安全確保のために、「学校セーフティウォッチ」を実施しています。その内容は、

学校への防犯用具配備

学校ごとの「安全ボランティア」の募集

市内郵便局との「走る子供セーフティウォッチャー」締結などです。

当新鷹の台第一自治会では、現在7名の方が柏井小セーフティウォッチャーに参加しています。その活動は、参加者各自の都合のよい時間を利用して児童が安心して通学できるよう見守っていきこうというのが趣旨で、主として登校時の西六番通り横断歩道の交通整理、柏井小学校入り口手前交差点の交通整理、さらに自治会内のパトロール、および下校時の学校からの引率・誘導などの活動を行っています。また、セーフティウォッチャーの活動が特定日に偏らないよう、各自の都合の付く日を調整し、一週間の予定表にして活動してもらっています。

300世帯を抱える当自治会としては、セーフティウォッチャー参加者がまだ不足しております。会員各位のなお一層のご協力をお願いいたします。ご希望の方は、柏井小学校もしくは、当自治会 竹田会長(第9班)までご連絡ください。登録方法は「柏井小学校セーフティウォッチャー申込書兼登録書」を小学校へ提出すれば、黄色の腕章と委嘱状が渡されます。

なお、「セーフティウォッチャー」のさらに詳しい内容については、平成19年4月27日に開催された「柏井小学校セーフティウォッチャー説明会」資料をご覧ください。(文責 丸山貞司呂、第9班)